

愛知県感染症情報

AICHI Infectious Diseases Weekly Report

2014年 48週 (11月4週 11/24～11/30)

愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

トピックス

インフルエンザ、集団かぜの発生、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、咽頭結膜熱、エボラ出血熱
 病原体検出情報
 定点医療機関コメント
 インフルエンザ、溶血性レンサ球菌感染症、感染性胃腸炎、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱等

全数把握感染症発生状況 ()内は件数。

結核(20)、レジオネラ症(3)、劇症型溶血性レンサ球菌感染症(1)、後天性免疫不全症候群(1)、侵襲性肺炎球菌感染症(6)、風しん(1)

定点把握感染症報告数(保健所別、年齢別)

○「グラフ総覧」は <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>

トピックス

インフルエンザ(図1)

48週の定点当たり報告数は1.12と、流行開始基準(1.0)以上となりました。47週122人→48週218人です。

【参考ページ】

「インフルエンザの流行入り」しました！(12月3日発表)

<http://www.pref.aichi.jp/0000057292.html>

保健所別・定点医療機関当たりのインフルエンザ報告数マップ

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/influ_map_new.html

インフルエンザ情報ポータルサイト(愛知県)

<http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/index.html>

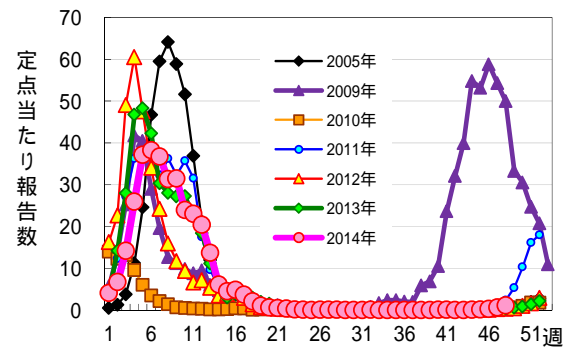


図1 インフルエンザ

◆集団かぜの発生(健康対策課発表)

発表日	管轄保健所	ネットあいち URL
11月28日	春日井	集団かぜの発生について(2014-2015シーズン) http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/syuudankaze2.html http://www.pref.aichi.jp/kenkotaisaku/influ/ichiran.pdf
12月1日	半田、春日井、江南	
12月2日	半田、衣浦東部	

【参考ページ】名古屋市：集団かぜによる学級閉鎖等の状況(12月2日更新)

<http://www.city.nagoya.jp/kurashi/category/15-7-3-3-11-0-0-0-0-0-0.html>

豊橋市：インフルエンザの流行状況(12月2日更新)

<http://www.city.toyohashi.lg.jp/6893.htm>

RSウイルス感染症(図2)

48週の小児科定点当たり報告数は1.73、47週240人→48週315人(うち0歳106人、1歳101人)で、2歳未満の報告数が全体の65.7%を占めています。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(図3)

48週の定点当たり報告数は2.36、47週365人→48週430人(1.18倍)です。

【参考ページ】A群溶血性レンサ球菌咽頭炎について

http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/a_youren.html

咽頭結膜熱

48週の定点当たり報告数は0.55、47週80人→48週100人(1.25倍)です。

エボラ出血熱

【参考ページ】エボラ出血熱について(厚生労働省)

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/ebola.html>

エボラ出血熱の国内発生を想定した医療機関における基本的な対応について(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou19/dl/20141024_01.pdf

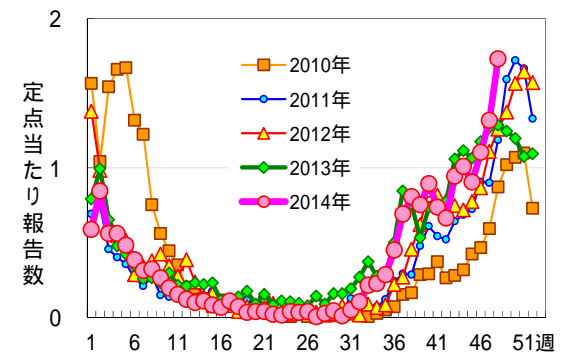


図2 RSウイルス感染症

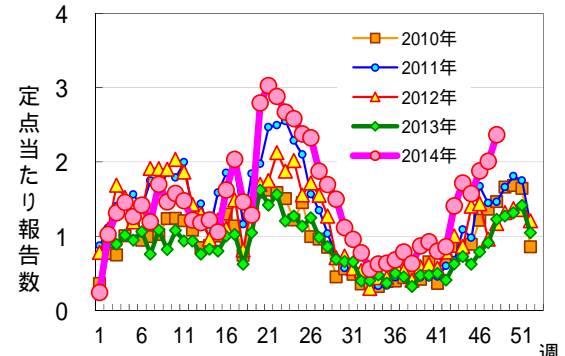


図3 A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

病原体検出情報 2014年疾患別ウイルス検出速報 (2014年11月30日現在)

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	脳炎・脳症	*インフルエンザ	**麻疹・風疹
患者数	226	48	46	12	31	41	14	195(3)	34(43)
CV-A2	-	-	2	-	-	1	-	-	-
CV-A4	2	2	17	-	-	-	-	-	-
CV-A10	-	2	5	-	-	-	-	-	1(0)
CV-A16	-	27	1	-	-	-	-	-	-
EV-71	-	1	-	-	-	-	-	-	-
CV-A9	-	-	-	-	-	-	-	-	3(0)
CV-B2	-	-	-	-	-	1	-	-	-
CV-B5	-	-	-	-	-	1	-	-	-
E-6	-	-	-	-	1	-	-	-	-
E-11	5	1	-	-	-	15	-	-	-
E-25	1	-	-	-	-	-	-	-	1(0)
E-30	-	-	-	-	-	2	-	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-	-
FluAH1pdm09	-	-	-	-	-	-	-	55	(1)
FluAH3	-	-	-	-	-	-	-	56	-
FluB	-	-	-	-	-	-	-	52	1(0)
MuV	-	-	-	-	-	1	-	-	-
MeV	-	-	-	-	-	-	-	-	10(14)
HPIV-2	-	-	1	-	-	-	-	-	-
RUBV	-	-	-	-	-	-	-	-	2(0)
Reo-2	1	-	1	-	-	-	-	-	-
Rota A G1	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G2	2	-	-	-	-	-	-	-	-
Rota A G9	3	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GI	2	-	-	-	-	-	-	-	-
NV-GII	58	-	-	-	-	-	1	-	-
SV	4	-	-	-	-	-	-	-	-
AstV	1	-	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	-	1	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	5	-	-	1	1	-	-	-	-
Ad-3	-	-	1	5	6	-	-	-	(1)
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-	-
Ad-5	2	2	-	-	-	1	-	-	-
Ad-8	-	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-41	12	-	-	-	-	-	1	-	-
Ad-54	-	-	-	-	1	-	-	-	-
B19V	-	-	-	-	-	-	-	-	(1)
HSV-1	-	-	1	-	-	-	-	-	-
検査中	24	4	2	3	2	2	-	(3)	(2)
陰性	114	10	15	1	19	17	12	32	16(24)

*インフルエンザは2013/2014シーズンの検査結果、()は2014/2015シーズンの結果

**麻疹・風疹の()内は病原体定点医療機関外からの患者数の別掲

略:ウイルス名(他の略名)

Ad:アデノウイルス、AstV:アストロウイルス、B19V:ヒトパルボウイルスB19、CV:コクサッキーウイルス(Cox.)、E:エコーウイルス、EV-71:エンテロウイルス71型、FluAH1pdm09:インフルエンザウイルスAH1pdm2009、FluAH3:A香港型インフルエンザウイルス、FluB:B型インフルエンザウイルス、HPeV:ヒトパレコウイルス、HPIV:ヒトパラインフルエンザウイルス、HSV-1:単純ヘルペスウイルス1型、MeV:麻疹ウイルス、MuV:ムンプスウイルス、NV:ノロウイルス、Reo-2:レオウイルス2型、Rota A:ロタウイルスA、RUBV:風疹ウイルス、SV:サポウイルス

定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

- まだ保育園児に”はやり目”が流行しているとの印象を受けます。
【一宮市 ふなはし眼科】
- アデノウイルス感染症 2名
RS ウイルス感染症 5か月男
流行性耳下腺炎 3名
【一宮市 後藤小児科医院】
- 胃腸カゼ、アデノウイルス、RS ウイルス、溶連菌、水痘 散発
【稲沢市 こどものお医者さんおがわクリニック】
- RS 5名発生しています。インフルエンザはA型が散発しています。
【犬山市 武内医院】
- アデノウイルス感染症、溶連菌感染症やや目立ちます。感染性胃腸炎が急増しています。
【江南市 みやぐちこどもクリニック】
- RS ウイルス感染多発 水痘、溶連菌も見られます。インフルエンザはまだありません。
【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】
- 30代女 カンピロバクター腸炎(11/19発症)
【北名古屋市 田中クリニック】
- 水痘が増えて参りました。
ヘルパンギーナ、手足口病散発です。
【清須市 丹羽医院】
- インフルエンザA型 40歳男 1名
【津島市 医療法人参育会加藤医院】

尾張東部地区

- 溶連菌感染症が多くみられました。
ヘルパンギーナ、手足口病あり
【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】
- 溶連菌 17人
A型インフルエンザ 2人
ノロウイルス 2人
水痘ワクチン接種済みで水痘の子が2人いました。
【豊明市 こども元気クリニック】
- RSVは入院では多いようです。
GASも流行しているようです。
【春日井市 春日井市民病院】
- 感染性胃腸炎多数
比較的軽症例が多い。
【春日井市 朝宮こどもクリニック】
- インフルエンザA型6例、すべて同じ小学校です。
その他RS感染、溶連菌感染は持続、感染性胃腸炎もかなりみられます。
【小牧市 志水こどもクリニック】
- インフルエンザが出て来ました。
感染性胃腸炎が相変わらず多いです。
【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】
- インフルエンザA 3名
【半田市 医療法人林医院】
- インフルエンザA型 1名
【南知多町 医療法人大岩医院】
- インフルエンザ 3名(A型 御家族です。)
溶連菌感染症多いです。
ノロウイルス胃腸炎 2名(兄弟)
アデノウイルス感染症 5名(2歳~6歳)
(咽頭結膜熱 2名 扁桃炎 3名)
【東海市 もしもしこどもクリニック】
- アデノウイルス 11名
1歳男 サルモネラO9(+)
12歳女 マイコプラズマ(+)
【大府市 まえはらこどもクリニック】

西三河地区

- RSV(+)
3歳男
StrepA(+)
10名
【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】
- 病原大腸菌O1(+)
6歳男
溶連菌感染症が大ブレイク
手足口病も散発
【岡崎市 花田こどもクリニック】
- 9歳男 病原性大腸菌O1(+)
VT(-)
【岡崎市 にいのみ小児科】
- RSV感染症依然目立ちます。
【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】
- 溶連菌感染症 20名
【知立市 宮谷クリニック】
- インフルエンザA型 1名
【西尾市 西尾市民病院】

東三河地区

- 感染性胃腸炎が増えてきました。
【豊橋市 あずまだこどもクリニック】
- インフルエンザA型 9~12歳 13名、
39~41歳 2名、合計15名 同一学校の親子でした。
【豊橋市 医療法人杉浦内科】
- インフルエンザA型 2名
【豊川市 豊川市民病院】
- 15歳男 带状疱疹
【豊川市 総合青山病院】

全数把握感染症発生状況（愛知県全体・保健所受理週別）2014年12月3日現在

一～三類感染症

<関連リンク> 届出基準 <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun140919.pdf>

結核（二類感染症）

報告保健所	2014年48週報告数			2014年総計(1～48週)		
	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲	総数	喀痰塗抹検査 陽性者数再掲	無症状病原体 保有者再掲
名古屋市(16保健所合計)	12	2	4	696	183	186
豊田市				70	20	21
豊橋市	1			69	18	23
岡崎市				56	23	12
一宮	1	1		147	38	46
瀬戸	4			141	29	49
半田				33	14	9
春日井				74	17	14
豊川				54	18	13
津島				65	14	26
西尾	1		1	42	16	9
江南				54	19	10
新城				4	2	1
知多	1		1	80	19	22
清須				43	6	18
衣浦東部				92	24	25
合計	20	3	6	1,720	460	484

四類・五類感染症（全数把握）（推定感染経路、推定感染地域は確定も含む）

レジオネラ症（四類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染地域
1	名古屋市	74歳	男	肺炎型	国内
2	春日井	75歳	男	肺炎型	国内
3	津島	59歳	男	肺炎型	国内

劇症型溶血性レンサ球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	推定感染地域
1	名古屋市	86歳	男	国内

後天性免疫不全症候群（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	病型	推定感染経路	推定感染地域
1	春日井	46歳	男	無症候性キャリア	性的接触	国内

侵襲性肺炎球菌感染症（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	名古屋市	41歳	男	無	国内
2	名古屋市	66歳	男	無	国内
3	名古屋市	82歳	男	有	国内
4	名古屋市	82歳	男	不明	国内
5	名古屋市	2歳	男	有	国内
6	衣浦東部	43歳	女	無	国内

風しん（五類感染症）

番号	報告保健所	年齢	性別	予防接種歴	推定感染地域
1	豊田市	10歳	女	有	国内

